

【第10回全国生涯学習フェスティバル】

まなびピア兵庫'98

1998年9月30日(水)～10月4日(日)

生涯学習プラザ

出 展 報 告 書

第1部
出展概要

C O N T E N T S

- 1. 出展会場 p.4-5
- 2. 出展スケジュール p.6
- 3. 出展ブース構成 p.8-9
- 4. 配布物・アンケート p.10-11

第2部「アンケート集計結果」..... p.13 ~

1-1 | 生涯学習プラザ概要

- 【会 場】 神戸国際展示場 1・2 号館
(神戸ポートアイランド)
- 【期 間】 1998 年 9 月 30 日(水)～10 月 4 日(日)
10:00～16:30(最終日は 16:00)
- 【出展者数】 235 団体
- 【入 場】 一般無料

生涯学習情報展示ゾーンは、映像やパネル、パソコンネットワークを使って、現在の生涯学習への取り組みと今後の在り方を紹介し、生涯学習をより身近に感じてもらう広場で、5 つのゾーン(地球環境ゾーン・地域コミュニティゾーン・知的好奇心ゾーン・未来と出会うゾーン・今を見つめるゾーン)から構成される。

阪神間ミュージアムネットワークは、神戸国際展示場 1 号館 1F の『知的好奇心ゾーン』に計一小間(W2.7m×D2.7m×H2.4m、ブース番号 43)のブースを出展した。

第 10 回全国生涯学習フェスティバル概要

- 愛 称：まなびピア兵庫'98
- 総合テーマ：新しい風 生涯学習
- 大会テーマ：「学び—生活創造」未来を創るわたし色
- 開 催 期 間：<主催事業>1998 年 9 月 30 日(水)～10 月 4 日(日)
<協賛事業>1998 年 8 月 1 日(土)～10 月 31 日(土)
- 開 催 地：<主催事業>神戸市・姫路市・尼崎市・明石市・西宮市・芦屋市・伊丹市・宝塚市・川西市
<協賛事業>兵庫県内全域
- 主 催：第 10 回全国生涯学習フェスティバル実行委員会
- 後 援：関係省庁他

【会場平面図】1号館 1F （出展ブースは43番）



[メインゲート]



[テーマ展示広場]



[出展したブース前の通路]
ブリクラや旅行券など、即物的なプレゼントが来場者の興味をひいていた。

1-2 | 出展スケジュール



月/日

6/30 出展説明会 13:30 ~ 15:45

7/末 ブース企画案決定
搬入出計画書・電気供給 /
工事申請書等、書類提出

8/- パネル制作、備品手配等準備

9/28 パソコン動作最終チェック

9/29 搬入、ブース設営 9:00 ~ 17:00

9/30 開催初日 10:00 ~ 16:30

10/1 開催 2 日目 10:00 ~ 16:30

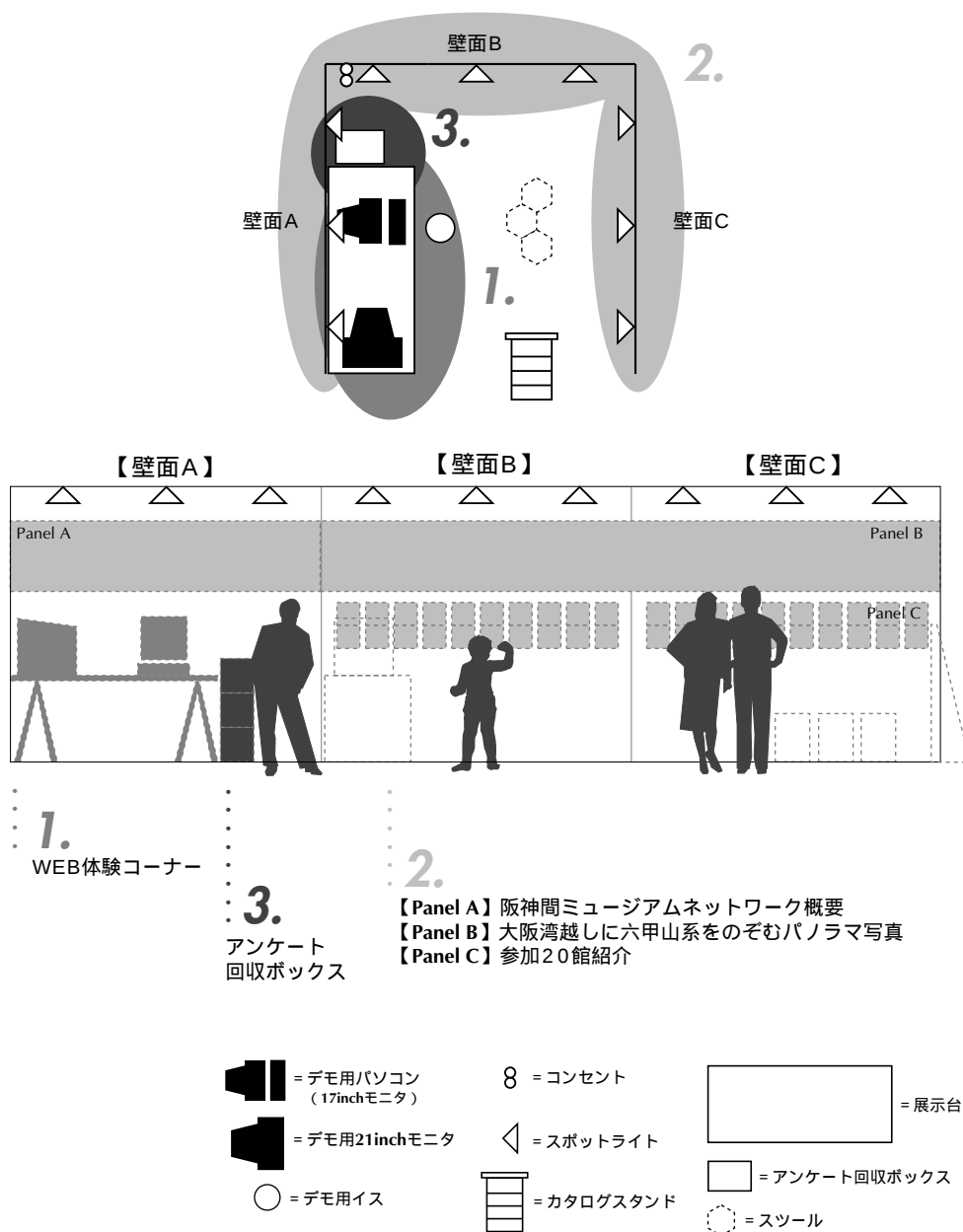
10/2 開催 3 日目 10:00 ~ 16:30

10/3 追加搬入（チラシ補充） 9:30 ~ 10:00
開催 4 日目 10:00 ~ 16:30

10/4 開催最終日 10:00 ~ 16:30
搬出 16:00 ~ 20:00

1-3 | 出展ブース構成

- ZONE **1.** ホームページ体験コーナー
パソコン端末1台を用意し、実際に阪神間ミュージアムネットワークのホームページを体験してもらう。
- ZONE **2.** 阪神間ミュージアムネットワークの紹介
阪神間ミュージアムネットワーク構想、シンボルの意味、参加館の紹介などわかりやすく解説。
- ZONE **3.** アンケートコーナー
阪神間ミュージアムネットワーク構想に期待することや、感想を調査。





[ブース正面]



[ホームページ体験コーナー]



通路側の21inchモニタはパソコンと連動して動き、通行人にアピールする。





[壁面 A]



[壁面 B]



[壁面 C]

1-4 | 配布物・アンケート

お客様には、カタログスタンドから自由にチラシをお取りいただくほかに、専用の封筒に以下の5種類の印刷物を封入したものを準備した。ブースに配置した女性2名が来場者に手渡すようにした。そのまま通りすぎてしまいそうな来場者も、「美術館・博物館のネットワークの資料」であることを告げると、大抵の方は興味を示して持ち帰ってくださった。

5日間トータルで約3,500通強を配布した。

【配布内容】

- ・[構想の概要] (観音折リーフレット)
- ・ミュージアムマップ (三つ折リーフレット)
- ・ミュージアムスタンプラリー参加用紙 (三つ折リーフレット)
- ・ミュージアムシャトルバスの運行 (チラシ)
- ・講演会とバスツアー「阪神間の美術コレクションを訪ねて」(チラシ)

アンケート回答者に

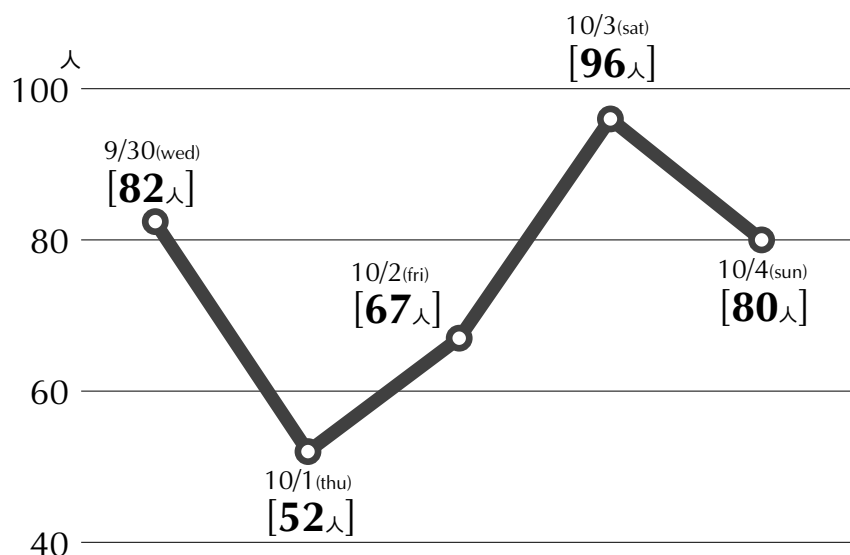
- ・ミュージアムパスポート (小冊子)



気軽に立ち止まって、アンケートに答えていただけるように、クリップボードを20セット準備。



[アンケート回答者数の推移] 回答者総数は 377 名





若い人にとっては簡単そうなアンケートも、お年寄りにとっては文字が小さかったり、また、質問内容を理解するまでの時間もかかりがちなようだ。アンケートの代筆をしてさしあげる場面も見られた。



各ブースで配られ、重くなった荷物を持ってあちこち歩き回る来場者に、ゆっくり腰掛けてアンケートに答えていただけるよう、ブース内にはスツール3つを用意した。

第2部

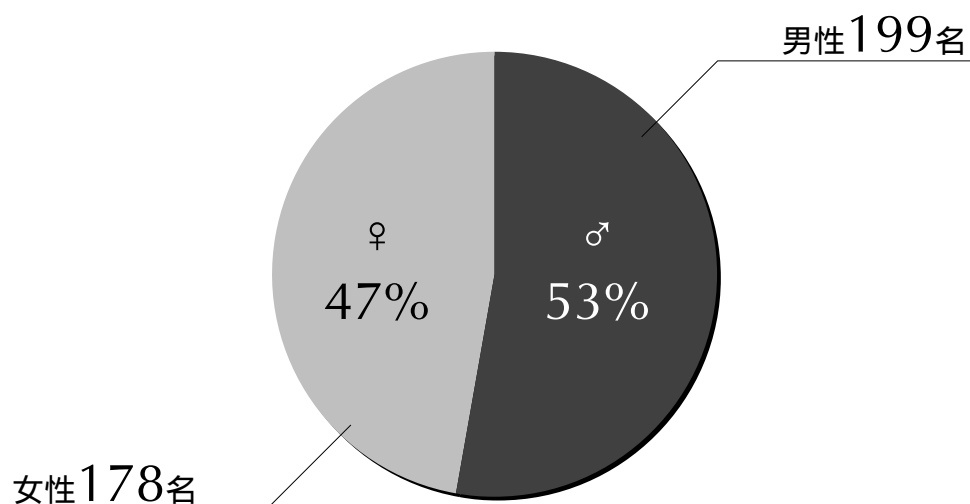
アンケート集計結果

C O N T E N T S

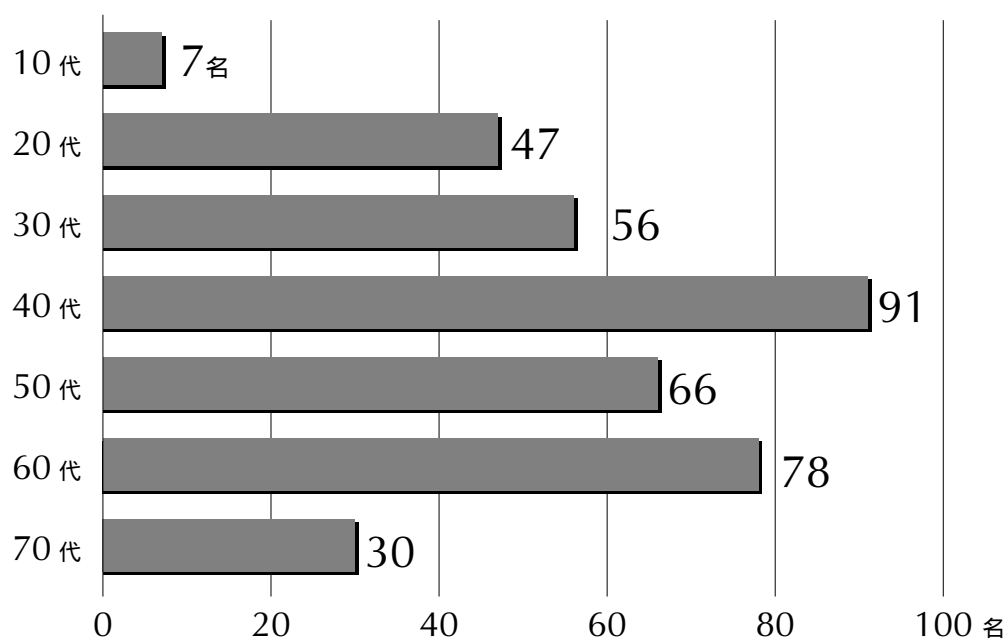
1. 回答者像	p.14-16
[1. 性別] ほぼ半々の割合	
[2. 年齢層] 中高年層が中心	
[3. 住まい] 過半数が阪神間地域に居住	
[4. 職業]	
[5. 美術館・博物館を訪れる回数]	
2. 各美術館・博物館について	p.17-19
[1. 知っていた]	
[2. 行ったことがある]	
[3. 行ってみたい]	
[4. 各館に対する要望やメッセージ]	
3. 阪神間ミュージアムネットワークにつ いて	p.20-23
[1. 知っていた]	
[2-1. スタンプラリーを知っていた]	
[2-2. スタンプラリーに参加したい]	
[3. 事業の継続を希望する]	
[4. 今後の取組に期待するもの]	
[5. その他の意見・要望]	
4. 参考資料	p.25-26

2-1 | 回答者像

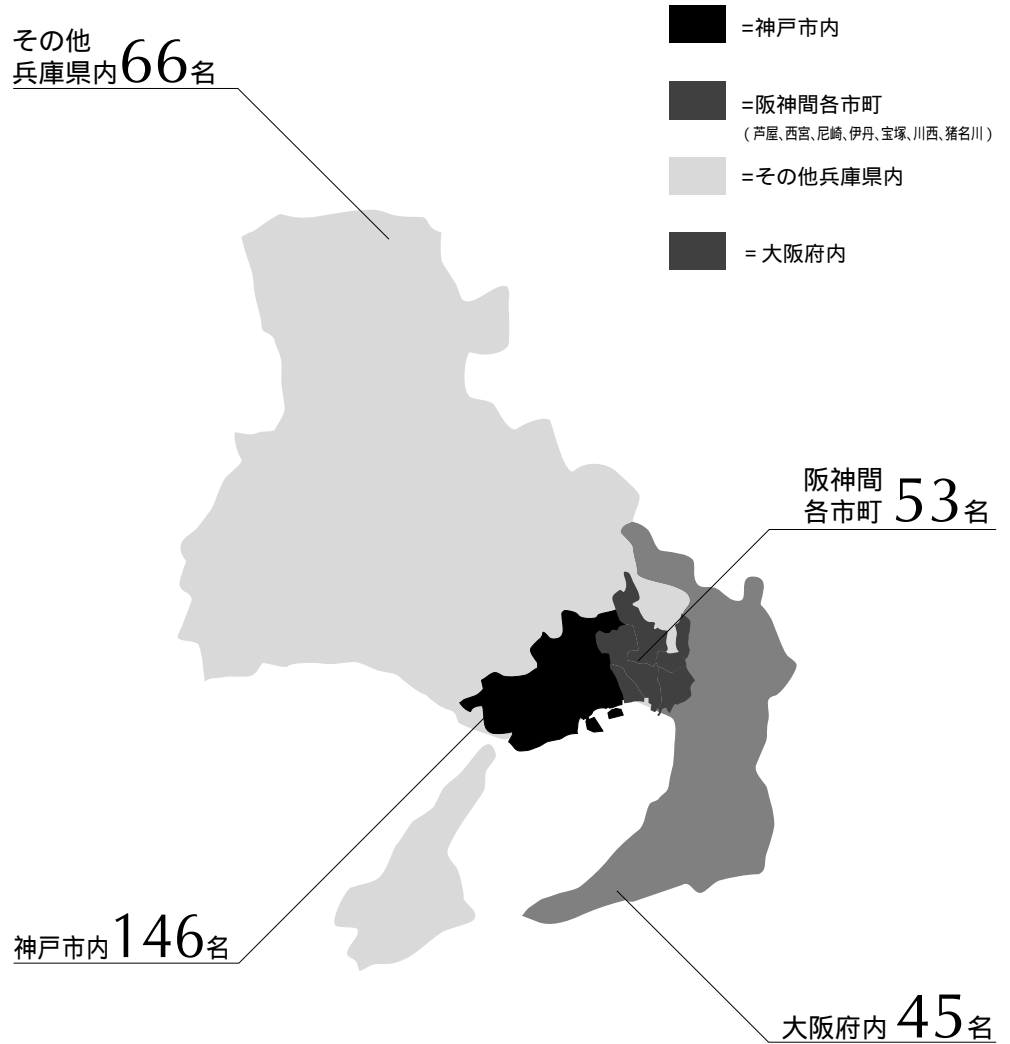
[1. 性別] ほぼ半々の割合



[2. 年齢層] 中高年層が中心 (無回答2名)



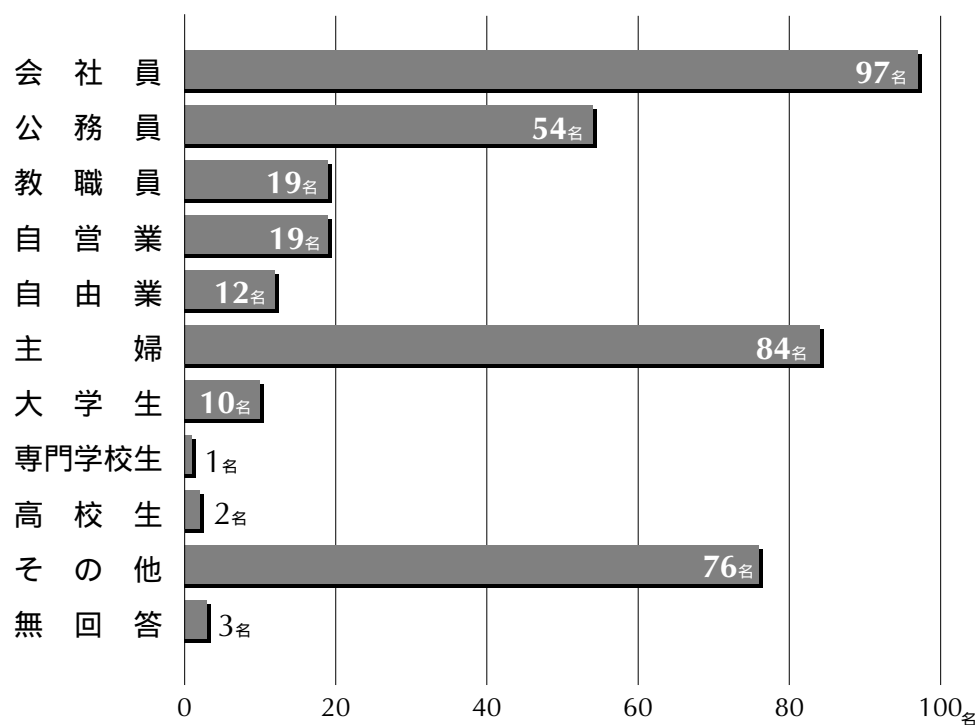
[3. 住まい] 過半数が阪神間地域に居住



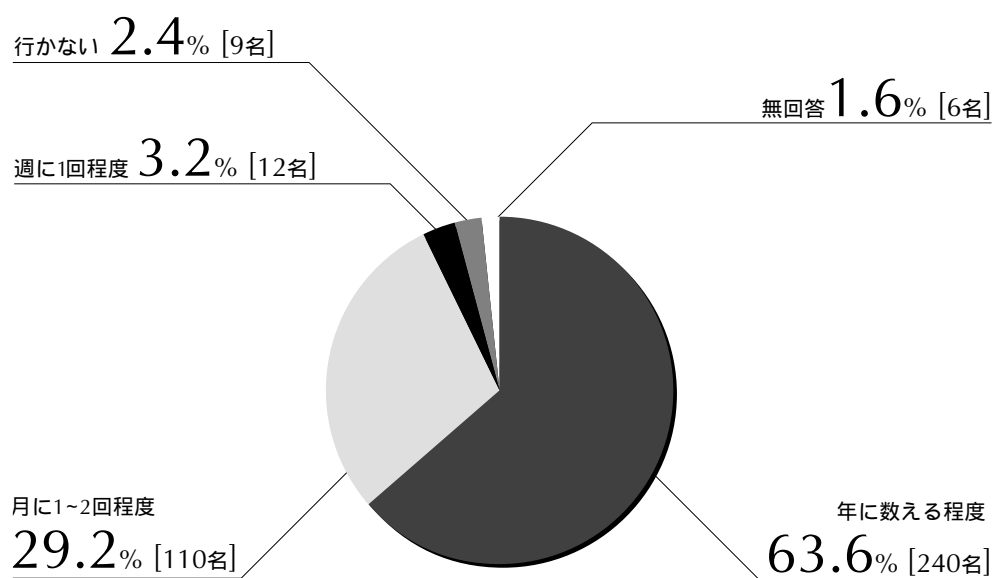
その他の 都道府県 **67**名

京 都	11
滋 賀	9
愛 媛	5
和歌山	4
広 島	4
石 川	3
奈 良	3
岡 山	3
東 京	2
北海道	1
青 森	1
千 葉	1
埼 玉	1
岐 阜	1
山 梨	1
愛 知	1
徳 島	1
香 川	1
無回答	13名

[4. 職業]



[5. 美術館・博物館を訪れる回数]



2-2 | 各美術館・博物館について

- [1. 知っていた]
- [2. 行ったことがある]
- [3. 行ってみたい]

(一覧のグラフは次頁掲載)

[4. 各館に対する要望やメッセージ]

(全館)

- ・午後 8 時ごろまで開館されていたら平日でも入館する人が多くなると思います。
- ・イベントがある時の情報がつかみ難い。
- ・私たち難聴者にも早く情報が伝達されること。
- ・催し物のご案内がほしい。

(兵庫県立近代美術館) ・テート展に行きました。職員の方の対応もよかったです。
・近いうちに行きます。

(兵近美 / 神戸市博) ・国際的に質の高い企画を行って欲しい。

(神戸市立博物館) ・隣接のオリエンタルホテルの跡地を買収して増築を。

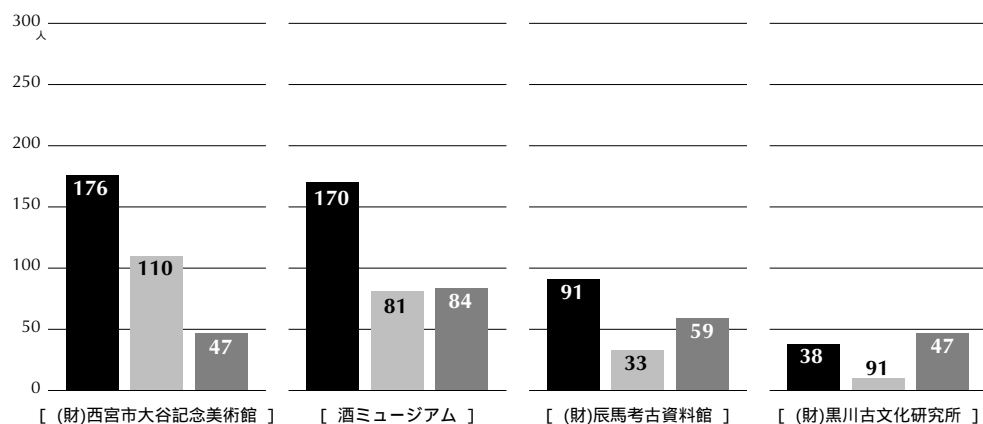
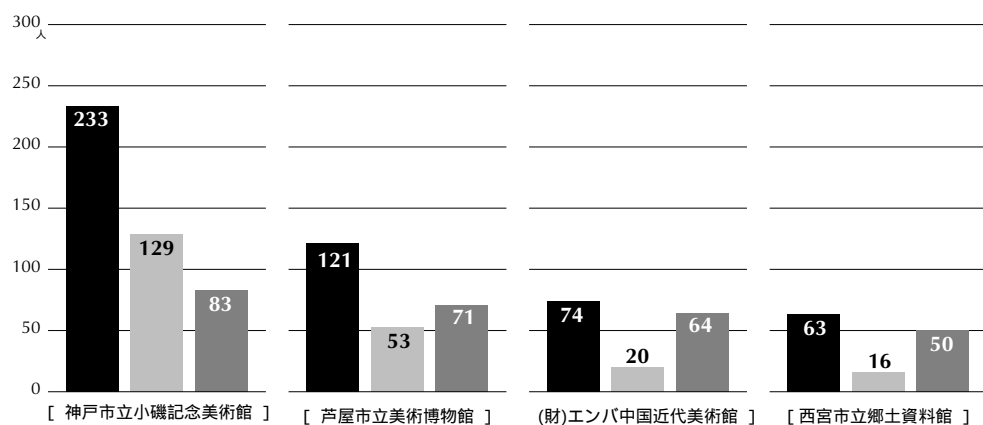
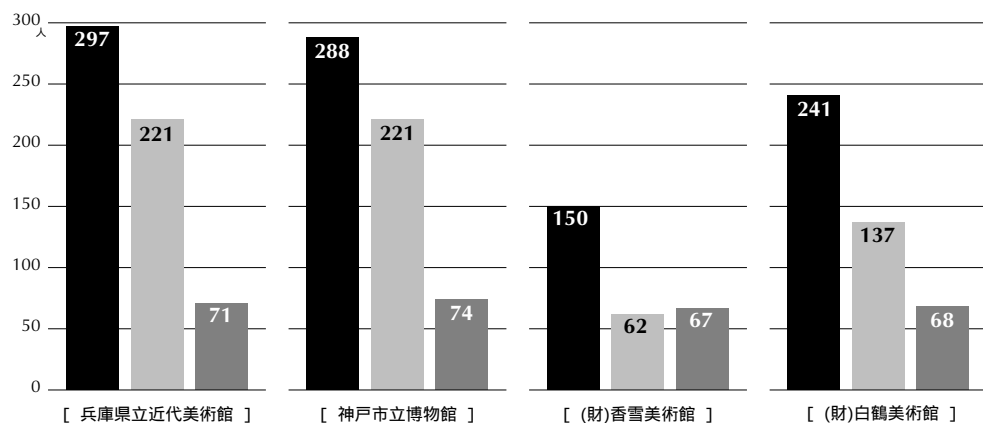
(香雪美術館) ・どんな美術館ですか？

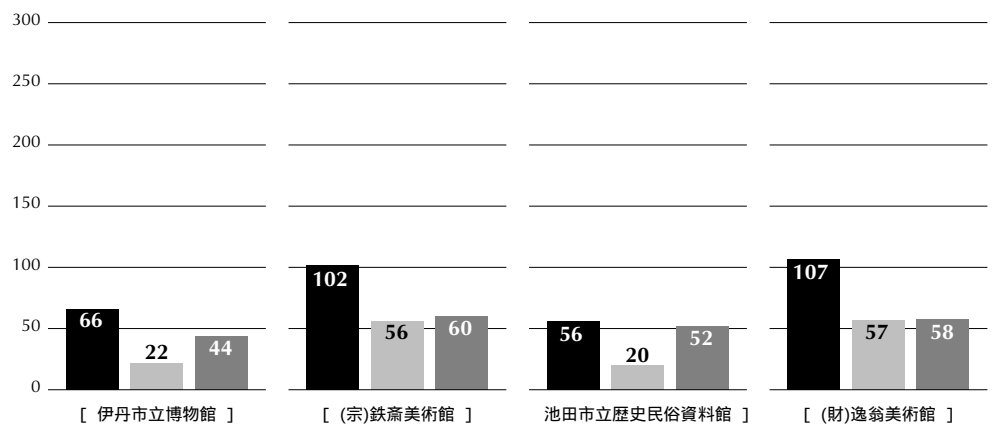
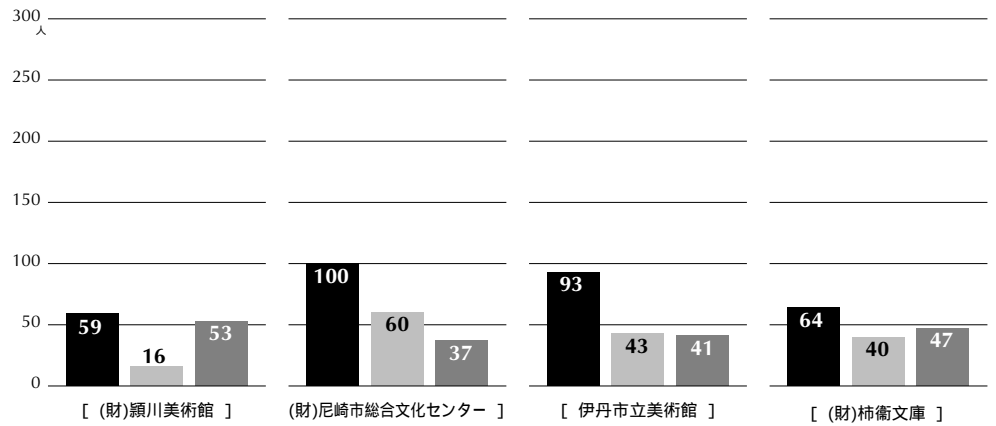
・行きたい。今日 or 明日。

(西宮市大谷記念美術館) ・ボローニャ絵本原画展にはよくいきます。

(酒ミュージアム) ・震災後の復興ぶりを是非見たい。

(潁川美術館) ・森がいい。



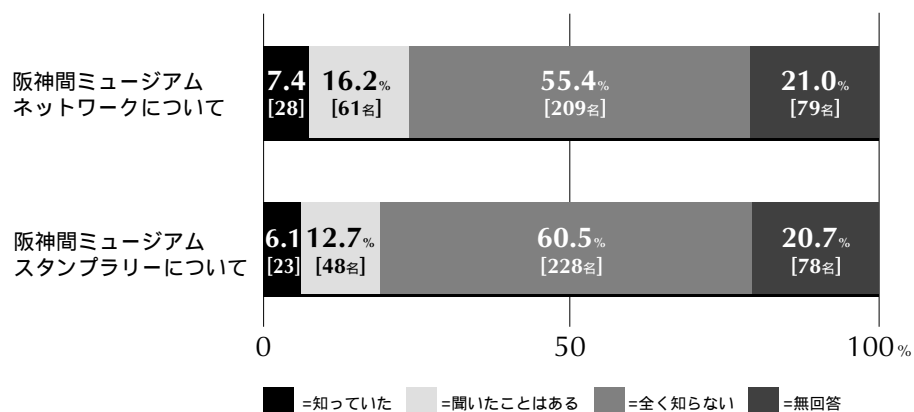


■ =知っていた
 ■ =行ったことがある
 ■ =行ってみたい

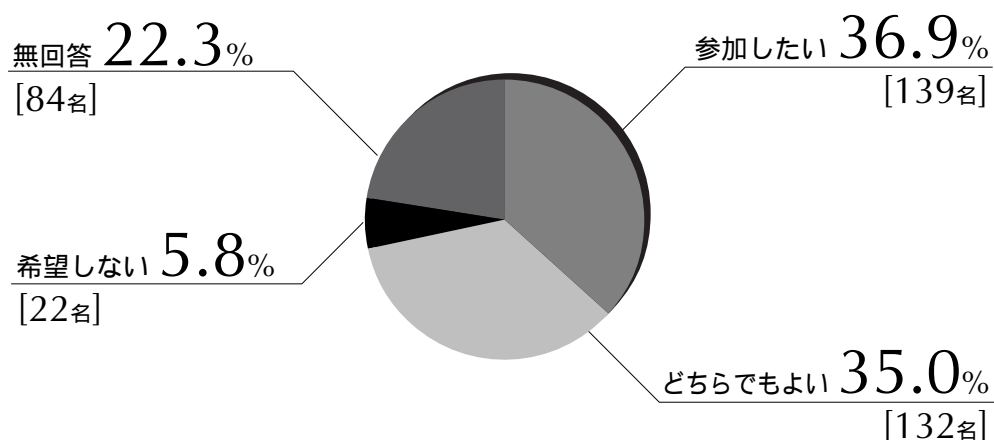
2-3| 阪神間ミュージアムネットワークについて

[1. 阪神間ミュージアムネットワークを知っていたか？]

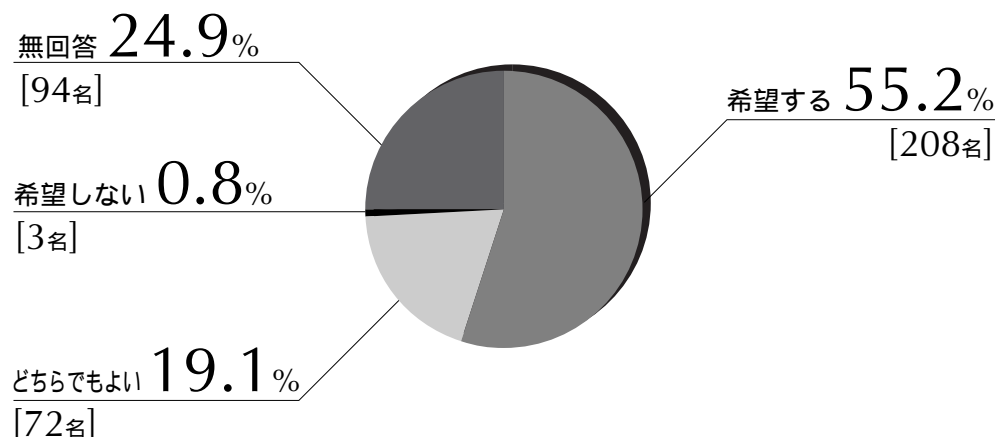
[2-1. 阪神間ミュージアムスタンプラリーを知っていたか？]



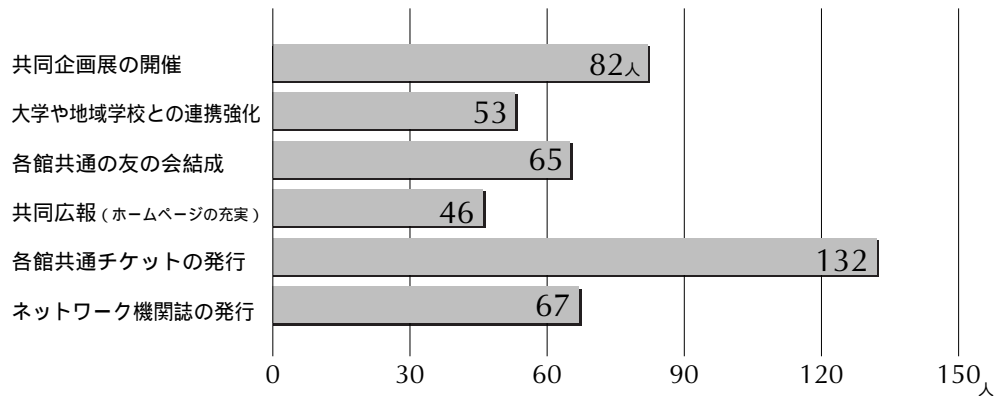
[2-2. スタンプラリーに参加したいか？]



[3. 阪神間ミュージアムネットワーク事業の継続を希望するか？]



[4. 今後の取組に期待するもの]



その他

- ・情報をメーリングサービスとして報告する。
- ・企画展見学ツアー
- ・エコミュージアム構想との連携。
- ・池田市はじめ近隣の近隣の大阪府市町村との連携も。
- ・学芸員の増員、研究体制の充実。
- ・気まぐれに訪れられるのがよろしいかと。
- ・それぞれの館が地元生涯学習主体と考えればよい。

[5. その他の意見・要望] 回答数 38 件

近くに美術館博物館があって利用できるのは楽しくありがたいことです。先日齊宮(伊勢)へ行ったとき、神戸にもこんなところがほしいとおもいました。.....(70代女性)

知らない施設もあるので、時間のあるときに行ってみたいと思いました。

.....(20代男性)

滋賀県に住んでおり、なかなか神戸方面まで足を運ぶことがなく、京都までとなってしまう。今回、この機会に時間を作り神戸の各美術館等へも行ってみたいと思う。

.....(40代女性)

赤穂市にもハーモニーホールがあります。.....(50代女性)

近ければ、よくこれるのに残念です。.....(40代男性)

よく見学するので今後とも充実した企画を。.....(60代男性)

恥ずかしながら、(この事を)全く知らなかったので、とてもありがたいです。これからも関心を持っていたいので、もっと広く広報などを行ってほしいですね。.....(30代男性)

現代人にインパクトを与えるような(ちょっと大げさ?)企画、立案がほしい。面白くて遊べるものもよい。.....(50代女性)

-
- スタンプラリーの参加については、ヒマなし。岡本太郎がみたい。.....(20 代男性)
- 申し訳ありませんが住まいが遠方なので(60 代男性)
- 大阪や京都方面の美術館や博物館へ行くことは多いのだが、兵庫県に来たことはほとんど
とっていいほどありません。明石大橋も開通したことですし、四国にむかってもっとPRを
すればいいと思います。情報に飢えている四国の人に文化を伝えてほしいです。(20 代女性)
- 劇場、実験的映画館等もネットワークに加えては？(50 代男性)
- 美術館が身近に感じられるようこれからも活動を行ってください。
スタンプラリーの参加はしたいが時間がないかも(10 代女性)
- 少し地理的に関係のない施設ばかりだった(40 代男性)
- 子供が小さいので以前のように足を運べなくなりました。月に又は開催中に1、2度小
さい子供が行きやすい日を作って欲しい。お母さんたちも、美術館に気がねなく行きたい！！
.....(40 代女性)
- 国際交流、ワークショップの充実(40 代男性)
- 美術館・博物館に行く「こころ」の余裕がない。ときどき行きたいと思っている。子連れ
で行けるような雰囲気や環境が欲しい。.....(30 代男性)
- 各館バラバラにしているよりもネットワークを組んで広報企画等を行ったほうがより効果
があると思いますので良いことだと思います。.....(40 代男性)
- よりよい企画を期待します。.....(50 代男性)
- 高齢者にやさしい美術館(60 代男性)
- 地域だけのものとしてではなく、日本全域から世界へと規模を大きくしていったらよいの
では。.....(20 代男性)
- Miho 美術館の清掃に毎月行きます。.....(60 代女性)
- もう少し広報活動に力を入れられた方がよいと思います。素晴らしい試みなのに、知名度が
今ひとつなのではないでしょうか。特に、複数の美術館の情報を提供してもらえると...。
.....(30 代男性)
- とにかく美術館の展示に関する情報がほしい。関西は地元じゃないので、情報の入手に困っ
ています。.....(20 代男性)
- 手近なところで案内してほしいです。.....(60 代女性)
- 講演会&バスツアーの実施を、特に充実させてほしい。.....(40 代男性)
- 遠いのでなかなか実際に来ることが難しいので、インターネット等で情報が手に入るとと

ても便利です。.....(40 代女性)

E メールによる、イベント情報(30 代女性)

阪神間のみならず兵庫県内には特色のある博物館・美術館等が多い。

ex) 日本玩具博物館・人と自然の博物館 これらも含めたネットワーク組織が発展していくことを期待する。企業博物館へも参加を呼びかけては。

ex) UCC コーヒー博・竹中大工道具館 この企業が更に発展していくことを、強く期待しております。.....(40 代男性)

毎日忙しく(家事に仕事に)ゆとりがないです。独身時代は、美術館など見にいってたのに、又、行ってみたいです。.....(30 代女性)

各々の目玉の展示品をまとめて見てみたい。ホームページの充実にも力を入れてほしい。.....(20 代男性)

生涯学習フェスティバルで大変興味を感じました。.....(60 代男性)

博物館の企画、内装展示、映像制作等を行っている仕事をしているので、博物館には常に興味あり。もっと広いネットワークがあればいいですね。.....(50 代男性)

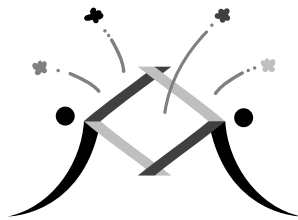
より大規模をお願いします。.....(30 代男性)

今まで一度も行ったことがなかったので、この機会にぜひ訪れたいと思った。(20 代女性)

郷土人学習のソフトウェアの開発や人材開発を学校地方の観光協会と連携してみてはいかがでしょうか。地域に愛着がもてることを目標に博物館美術館やそのネットワークが役割を果たされることを期待します。.....(20 代男性)

テート美術館展のような、企画があればいつでも見に行きます。私の友人は奈良から来ていました。.....(30 代女性)

ミュージアムシャトルバスの運行を希望します。.....(50 代女性)



阪神間ミュージアムネットワーク